

令和 7 年 度

西脇多可行政事務組合

一般会計決算審査意見書

西脇多可行政事務組合監査委員

西多行監報第3号  
令和8年10月5日

西脇多可行政事務組合  
管理者 西脇市長 片 山 象 三 様

西脇多可行政事務組合  
監査委員 棚 倉 和 久  
同 日 原 茂 樹

令和7年度西脇多可行政事務組合一般会計決算審査意見  
書の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により、令和7年度一般会計の決算及びその附属書類について審査した結果、別紙のとおりその意見書を提出します。

令和 7 年度

一般会計決算審査意見書

第 1 審査の対象

令和 7 年度西脇多可行政事務組合一般会計歳入歳出決算

第 2 審査の期間

令和 8 年 7 月 1 日から令和 8 年 9 月 24 日まで

第 3 審査の方法

審査に付された決算書及び決算附属書類の計数等の正否の確認並びに必要に応じて求めた決算に関する資料に基づいて、予算執行の適否及び決算経理について、関係職員から事情を聴取する等の方法により審査した。

第 4 審査の結果

本審査の対象となった歳入歳出決算書及びその附属書類は、いずれも関係法令に基づいて調製されており、その計数には誤りがなく適正であると認められた。

審査の概要と意見は次のとおりである。

- (注) 1 文中及び各表中の金額は原則として千円単位としたため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 文中及び各表中の比率は原則として小数点以下第 1 位までとしたため、比率の計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 3 各表中の符号の用法は、次のとおりである。
- 「－」は、該当なし又は比較不能のもの
- 「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のもの

# 1 決算の概要

一般会計の決算状況は、

|           |                    |
|-----------|--------------------|
| 予 算 額     | 8, 5 9 8, 3 2 0 千円 |
| 歳 入 決 算 額 | 4, 5 6 8, 5 7 2 千円 |
| 歳 出 決 算 額 | 2, 5 6 0, 3 2 9 千円 |
| 歳入歳出差引額   | 2, 0 0 8, 2 4 3 千円 |

となっている。

形式収支額は 2,008,243千円で、翌年度に繰り越すべき財源 1,956,900千円を差し引いた実質収支額は51,343千円となっている。

なお、実質収支額51,343千円のうち地方自治法第 233条の2の規定により25,700千円が財政調整基金に繰り入れられるものである。

決算規模を前年度と比較すると、歳出で 844,031千円減少したが、歳入で 1,111,943千円増加し、形式収支額についても前年度の 52,269千円に比べ 1,955,974千円の増加となっている。

歳入が増加した要因は、分担金及び負担金が減少したものの、組合債が増加したことなどによるものである。

また、歳出が減少した要因は、前年度に比べて衛生費が大きく減少したことなどによるものである。

## (1) 歳入

(単位：千円)

| 区分<br>年度 | 予 算 現 額   | 調 定 額     | 収 入 済 額   | 不 納<br>欠 損 額 | 収 入<br>未 済 額 | 予 算 現 額 と<br>収入済額との比較 |
|----------|-----------|-----------|-----------|--------------|--------------|-----------------------|
| 6        | 3,527,831 | 3,456,649 | 3,456,629 | 0            | 20           | -71,202               |
| 7        | 8,598,320 | 4,568,592 | 4,568,572 | 0            | 20           | -4,029,748            |
| 増減額      | 5,070,489 | 1,111,943 | 1,111,943 | 0            | 0            | -3,958,546            |

本年度の歳入決算額は 4,568,572千円で、予算現額を 4,029,748千円下回っており、その執行率は53.1%となっている。

また、調定額 4,568,592千円に対する収入済額は99.9%で、ほぼ調定額どおり収入済であることを確認した。

款別の歳入決算額は第1表のとおりである。

第 1 表 款別歳入決算額比較表

(単位：千円、%)

| 区 分       | 6 年 度     |       | 7 年 度     |       | 対前年度比較    |       |
|-----------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|-------|
|           | 決 算 額     | 構 成 比 | 決 算 額     | 構 成 比 | 増 減 額     | 増 減 率 |
| 分担金及び負担金  | 1,407,530 | 40.7  | 1,113,468 | 24.4  | -294,062  | -20.9 |
| 使用料及び手数料  | 289,119   | 8.4   | 280,520   | 6.1   | -8,599    | -3.0  |
| 財 産 収 入   | 2,285     | 0.1   | 5,874     | 0.1   | 3,589     | 157.1 |
| 繰 入 金     | 7,691     | 0.2   | 49,878    | 1.1   | 42,187    | 548.5 |
| 繰 越 金     | 50,328    | 1.5   | 26,069    | 0.6   | -24,259   | -48.2 |
| 諸 収 入     | 25,563    | 0.7   | 27,601    | 0.6   | 2,038     | 8.0   |
| 国 庫 支 出 金 | 536,313   | 15.5  | 439,062   | 9.6   | -97,251   | -18.1 |
| 組 合 債     | 1,137,800 | 32.9  | 2,626,100 | 57.5  | 1,488,300 | 130.8 |
| 合 計       | 3,456,629 | 100.0 | 4,568,572 | 100.0 | 1,111,943 | 32.2  |

第 1 表中、分担金及び負担金は、構成市町からの負担金で、歳出における所要額から他の収入財源を差し引いた財源所要額を構成市町で負担するものである。

本年度の収入済額は 1,113,468 千円で、歳入総額の 24.4% を占めており、前年度に比べ 294,062 千円の減収となっている。

各構成市町別の負担金の内訳は第 2 表のとおりである。

なお、市町負担金の納付については、規約及び規則の規定に基づき請求されており、市町の分割納付状況は適正に処理されていると認められた。

第 2 表 構成市町別負担金の内訳

(単位：千円)

| 区 分      | 西 脇 市   | 多 可 町   | 合 計       |
|----------|---------|---------|-----------|
| 共 通 経 費  | 30,347  | 17,398  | 47,745    |
| 介護認定審査会費 | 39,741  | 13,885  | 53,626    |
| 障害認定審査会費 | 2,950   | 1,705   | 4,655     |
| 休日診療費    | 1,924   | 576     | 2,500     |
| 斎 場 費    | 18,104  | 10,379  | 28,483    |
| 清 掃 費    | 637,743 | 338,716 | 976,459   |
| 合 計      | 730,809 | 382,659 | 1,113,468 |

## (2) 歳出

(単位：千円、%)

| 区分<br>年度 | 予 算 現 額   | 支 出 済 額   | 翌年度繰越額    | 不 用 額   | 執 行 率 |
|----------|-----------|-----------|-----------|---------|-------|
| 6        | 3,527,831 | 3,404,360 | 0         | 123,471 | 96.5  |
| 7        | 8,598,320 | 2,560,329 | 5,941,610 | 96,381  | 29.8  |
| 増減額      | 5,070,489 | -844,031  | 皆増        | -27,090 | -66.7 |

本年度の歳出決算額は 2,560,329千円で、前年度に比べ 844,031千円減少しており、予算現額に対する執行率は29.8%であるが、繰越明許により 5,941,610千円が翌年度へ繰り越されているため、実質的な執行率は96.4%となっている。

款別の歳出決算額は第3表、性質別決算額は第4表のとおりである。

第3表 款別歳出決算額比較表

(単位：千円、%)

| 区 分   | 6 年 度     |       | 7 年 度     |       | 対前年度比較   |       |
|-------|-----------|-------|-----------|-------|----------|-------|
|       | 決 算 額     | 構成比   | 決 算 額     | 構成比   | 増 減 額    | 増 減 率 |
| 議 会 費 | 270       | 0.0   | 329       | 0.0   | 59       | 21.9  |
| 総 務 費 | 43,047    | 1.3   | 45,250    | 1.8   | 2,203    | 5.1   |
| 民 生 費 | 40,926    | 1.2   | 57,805    | 2.3   | 16,879   | 41.2  |
| 衛 生 費 | 3,316,352 | 97.4  | 2,433,258 | 95.0  | -883,094 | -26.6 |
| 公 債 費 | 3,765     | 0.1   | 23,687    | 0.9   | 19,922   | 529.1 |
| 予 備 費 | 0         | 0.0   | 0         | 0.0   | 0        | -     |
| 合 計   | 3,404,360 | 100.0 | 2,560,329 | 100.0 | -844,031 | -24.8 |

第 4 表 性質別決算額比較表

(単位：千円、%)

| 区 分       | 6 年 度     |       | 7 年 度     |       | 対前年度比較   |       |
|-----------|-----------|-------|-----------|-------|----------|-------|
|           | 決 算 額     | 構成比   | 決 算 額     | 構成比   | 増 減 額    | 増 減 率 |
| 人 件 費     | 158,085   | 4.7   | 168,138   | 6.6   | 10,053   | 6.4   |
| 物 件 費     | 705,096   | 20.7  | 795,128   | 31.1  | 90,032   | 12.8  |
| 維 持 補 修 費 | 231,300   | 6.8   | 80,138    | 3.1   | -151,162 | -65.4 |
| 扶 助 費     | 240       | 0.0   | 240       | 0.0   | 0        | 0.0   |
| 補 助 費     | 75,302    | 2.2   | 74,840    | 2.9   | -462     | -0.6  |
| 普通建設事業費   | 2,111,577 | 62.0  | 1,305,156 | 51.0  | -806,421 | -38.2 |
| 公 債 費     | 3,765     | 0.1   | 23,687    | 0.9   | 19,922   | 529.1 |
| 積 立 金     | 118,995   | 3.5   | 113,002   | 4.4   | -5,993   | -5.0  |
| 合 計       | 3,404,360 | 100.0 | 2,560,329 | 100.0 | -844,031 | -24.8 |

本年度末の組合債の現在高（元金のみ）は、第 5 表のとおりである。

第 5 表 組合債の現在高の状況

(単位：千円)

| 区 分        | 前 年 度 末<br>現 在 高 | 当 年 度<br>発 行 額 | 当 年 度<br>償 還 額 | 当 年 度 末<br>現 在 高 |
|------------|------------------|----------------|----------------|------------------|
| 一般廃棄物処理事業債 | 1,474,063        | 2,626,100      | 975            | 4,099,188        |

## 2 財産に関する調書

財産の状況は、次表のとおりである。

| 区 分         | 単 位            | 前 年 度 末<br>現 在 高 | 決 算 年 度 中<br>増 減 高 | 決 算 年 度 末<br>現 在 高 |
|-------------|----------------|------------------|--------------------|--------------------|
| 土 地         | m <sup>2</sup> | 197,147          | 0                  | 197,147            |
| 建 物         | m <sup>2</sup> | 18,710           | 0                  | 18,710             |
| 物 品         | 台、式            | 54               | 1                  | 55                 |
| 基 金         | 千円             | 1,538,351        | 89,324             | 1,627,675          |
| 財 政 調 整 基 金 | 千円             | 335,125          | -12,425            | 322,700            |
| 減 債 基 金     | 千円             | 360              | 1                  | 361                |
| 休日急患センター基金  | 千円             | 53,260           | 190                | 53,450             |
| 斎場施設整備基金    | 千円             | 111,512          | 20,505             | 132,017            |
| 施設整備基金      | 千円             | 995,385          | 87,777             | 1,083,162          |
| 南部業務施設整備基金  | 千円             | 42,709           | -6,724             | 35,985             |

## 3 結び

本年度決算の概要は前述のとおりであり、事務及び予算の執行に際してはその重要性を認識され、健全な組合運営に努められている。

この度の決算審査においては、最初に当該年度の決算の概要説明を受け、審査した限りにおいて、おおむね適正な決算状況であると認められる。

### (1) 主な質問事項

ア 雑入における建物総合損害共済災害共済金 2,249,940円について確認したところ、令和6年9月に落雷で被害が発生した

「はやすクリーンセンター」の変圧器等の設備修繕に関し、市有物件災害共済会の共済に加入していたことから、所定の請求手続等を経て、翌令和7年度に共済金を収入したものであるとの説明を受けた。

なお、被害発生から共済金額の確定及び収入に至るまでの諸手続に時間を要したため、同年度内ではなく翌年度の収入となったものであることを確認した。

イ エネルギー回収施設等維持管理運営事業（中間）における運営管理業務委託料67,153,900円について確認したところ、エネ

ルギー回収施設及びリサイクル施設の管理運営を委託するものであり、令和7年12月の契約締結に伴い、当年度は12月からの4箇月分を支出している。旧施設の運転業務委託料と比較して増額となっているが、これは新施設の管理など委託業務内容の拡充によるものである。なお、契約期間は令和10年度末までであり、次期契約に向けては、今後の稼働状況等を勘案しつつ、業者選定や契約期間等を検討していく方針であることを確認した。

(2) 最後に

新施設の稼働に伴い、今後の管理運営費の推移や施設維持管理など、組合財政に与える影響を注視していく必要がある。構成市町との密接な連携のもと、引き続き住民サービスの向上と適正かつ効率的な組織運営に尽力されたい。